

文化財修復・展示棟での展開(案)について

- 文化財の保存修復の拠点化
 - <移転> 県文化財保存事務所(建造物)
天理市文化財課(考古)
 - <誘致> 美術工芸等の修復団体・企業
(木造彫刻、絵画、古文書等)

- 文化財を含む歴史文化資源活用の拠点化
 - ①公開・解説 ②展示 ③人材育成
 - ④歴史文化資源を題材にした講演や体験等を実施**具体的な取組(案)を以下に記載**



- 【効果】**
- ・国宝や重要文化財など歴史文化資源の保存修復のための伝統技術の承継
 - ・来訪者が直接歴史文化資源に触れあい、学ぶ機会の提供
 - インバウンドを含めた観光振興や心の豊かさ、潤いを実感

歴史文化資源を活用した主な取組(案)

- 修復作業・解説
 - ・文化財修復作業等と意義を、解説者(宮大工、学芸員等)や映像・パネルなどにより学習

建造物	<ul style="list-style-type: none"> ・建造物修理作業(ガラス越しで常時公開) ・解体部材の補修作業、色彩部材の処置及び詳細調査など ・出張所現場見学会のコーディネート ・芸術家村を出発点として保存事務所の5出張所で見学会を実施
考古	<ul style="list-style-type: none"> ・遺物整理作業(注記・接合・復元作業など)(ガラス越しで常時公開) ・古墳見学会
美術工芸	<ul style="list-style-type: none"> ・解体修理、模造製作 等 (ガラス越しで限定公開)

- 展示
 - ・時期毎にテーマを決めた企画展示の開催と企画展に合わせた国宝、重要文化財等を展示を検討(正倉院展や大芸術祭などの県内イベントと連動した開催を検討)

展示室	<ul style="list-style-type: none"> ・奈良県の多様な文化資源を紹介するために、テーマを設定した企画展を実施 ・奈良時代の彩色を再現した仏像のハンズオン展、文化財とアートのコラボ展、アーティストの作品展 等
特別展示室	<ul style="list-style-type: none"> ・企画展に合わせた国宝、重要文化財の展示を検討 ・修復した仏像・絵画・古文書・工芸・遺物 等を一定期間展示
工房展示	<ul style="list-style-type: none"> ・修復工程や修復の世界を紹介する

- 人材育成
 - ・文化財建造物補修作業や考古での人材育成を図る。

建造物	<ul style="list-style-type: none"> ・宮大工等の人材育成(保存技術団体、県立高校建築工学科、高等技術専門学校との連携)
考古	<ul style="list-style-type: none"> ・考古学を学ぶ大学生等を補助員として採用
ACCU	<ul style="list-style-type: none"> ・国際的な人材養成(ACCU奈良事務所)、アジア太平洋地域から研修生を受入

- 講演・体験
 - ・インバウンド観光客や子どもなどの来訪者を対象とした体験、講演会を実施 ※複合棟等での実施

建造物	<ul style="list-style-type: none"> ・宮大工による講演会 ・縮小模型等の製作体験 等
考古	<ul style="list-style-type: none"> ・学芸員等による調査・研究成果発表会 ・勾玉製作体験(石材・粘土)、古墳出土鏡鑄造体験(ミニ古墳出土鏡) 等
美術工芸	<ul style="list-style-type: none"> ・学芸員等による講演会 ・仏像等の彩色体験、巻物等の修復体験 等

建造物の修復



ハンズオン展示



宮大工養成研修



現地見学会

